所属 37200000

教育部 学校教育課

政策	51 学校教育の充実											
  区分	妥当性 妥当		コスト削減の余地   有		受益	者負担 適	適正					
	上位貢献	度 有	<b></b>	類似事業の有	無無	成果向	上の余地   有					
対象	市民、保護者等											
施策が目指す姿	・多彩な教育プログラムの導入により「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和 のとれた学校教育の推進を図る。 ・充実した学校教育を支える教育体制や学校施設の確保、教育環境の均等を保つ学校の適 正配置を進める。 ・地域社会が一体となった総合的な教育環境の充実を図る。											
成果指標	保護者の学校教育に対する満足度・・・5年間で90%(現状値87.4%)											
			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度					
   <sub>目</sub>	成果指標1	予定	88.00	88.50	89.00	89.50	90.00					
	[ % ]	実績	88.20						_			
標	成果指標 2	予定										
   達	[ ]	実績										
	成果指標3	予定										
成	[ ]	実績										
状	成果指標4	予定										
   況	[ ]	実績										
""	トータルコスト	予定	4,351,987	4,105,814	5,788,054	0	0					
	(千円)	実績	3,775,180	3,759,426	5,788,054	0	0					
     内	貢献度	基本方針が目指す「健やかに人を育み学び続けられるまちづくり」には、学校教育の充実 は必要不可欠であり、本施策の目標達成による貢献度は高い。										
部	達成状況 本施策の指標「保護者の学校教育に対する満足度」は、目標値を達成しており、各単位施策は、概ね目標を達成することができた。    目標未達成の単位施策については、学習課題を把握し、指導の改善を図る必要がある。また、小中一貫教育については、重点目標の達成状況の検証、改善をする必要がある。    取組方針   教職員の学習指導等を向上させるため、訪問指導を行う。小中一貫教育の重点目標の検証、改善の指導、助言を行う。小中学校適正配置基本方針に基づく取組の推進を図る。											
評												
価												
外部評価	未来を担う子供たちへの教育は最重要施策であることから、課題を解消するよう努めていただきたい。 成果指標の達成の可否も重要であるが、常に検討と見直しを行い教育環境の改善に努めていただきたい。 単位施策でも記載したが、成果指標については毎年度評価できるよう改善していただきたい。また、施策が目指す姿からすると成果指標が不足していると考えられることから指標の追加も検討していただきたい。											
	16 fee - A						T	_,	1) ===			
基	施策コード		- \ T = 0.74 · · · · ·	名	称		トータルコスト(千F		成度			
基本施策達成	5102		よ心及び健やかな	1,505,4		00						
炭	5103		ある教育環境の充				2,002,7	_	99			
達	5104 一貫性のある教育の充実							_	92			
١٥	5101 確かな学力の育成 262,459 90								90			
ため												
め   の												
の単位施策												
位												
策												

## 基本施策評価表 補表

施策	51 学校教育の充実						
	妥当性	妥当	基本方針が目指す「将来を担う心身ともに健やかな人材の育成」には、義務教育である学校教育の充実は必要不可欠であり、当該基本施策の実施は妥当である。				
	コスト削減の余地	有	事業の実施方法等を工夫改善することにより、コスト削減 を図る余地がある。				
区分	受益者負担	適正	本施策は、事業内容により適正な負担を求めている。				
E71	上位貢献度	有効	将来を担う人材の育成には、「確かな学力」「豊かな心」 「健やかな体」を育成する学校教育の充実は、貢献度が高い。				
	類似事業の有無	無	他の類する事業はなく、代替は困難である。				
	成果向上の余地	有	学校・家庭・地域との連携・協働による学校教育を推進することにより、成果向上を図ることができる。				
	貢献度	将来を担う子どもたちの「生きる力」として、基礎的な学力、心身の健康、地域への愛着や誇り等を育むため、教育環境の整備、学校教育を支えるための教育体制の充実を推進する本施策の貢献度は高い。					
	達成状況	保護者の学校教育に対する満足度は、目標値を上回ることができた。					
内部評価	あったことが 課題がある。 新体カテス		·学習状況調査において、全国平均正答率とほぼ同程度でから、学習指導方法の改善・教職員の資質向上を図る必要 ストにおいては、小学生の数値が全国平均を下回る種目が いら、日常的な体力向上の取組が課題である。				
	取組方針	るよう、指し、教職員 小学生の	対状況調査の結果の分析と指導方法の工夫改善を進められ 導主事による指導訪問等を通して、授業研修会を活性化 の資質向上を図る。 日常的な体力向上を図るため、体育主任研修会を通じて、 の工夫改善の取組を行う。				